

大阪市立自然史博物館

1F

ナウマンホール

大阪における人と自然のはじまり
大阪における人の活動と自然
地形図で見る大阪の変化

第1展示室 身近な自然

- 1 外国からの侵入者たち
- 2 都市の自然
- 3 村の自然
- 4 里山の自然
- 5 照葉の森
- 6 失われゆく環境と生き物
- 7 大阪の林と昆虫
- 8 先史大阪人の食べ物
- 9 淀川
- 10 大阪湾と生物

第1展示室 身近な自然

都会、村、里山。私たちの身のまわりにも、いろいろな自然があります。その現状を見つめてみましょう。



第2展示室 地球と生命の歴史

「大阪平野のおいたち」から時代をさかのぼり、日本列島そして地球のおいたちと、そこに現れた生き物の歴史をたどります。



第2展示室

第2展示室 地球と生命の歴史

- 11 大阪平野のおいたち
- 12 大氷河時代
- 13 人類の時代
- 14 大阪層群
- 15 哺乳類の時代
- 16 和泉山脈
- 17 恐竜とアンモナイトの時代
- 18 古生代の海と森

ナウマンホール

「自然と人間」を基本テーマとする当館の展示の入口であり、「大阪における人と自然の関わり」について、展示しています。

ミュージアムサービスセンター

本館の展示内容や自然についてのご質問、学校など団体利用についてのご相談など、お気軽にご利用下さい。



2F

第3展示室 生命の進化

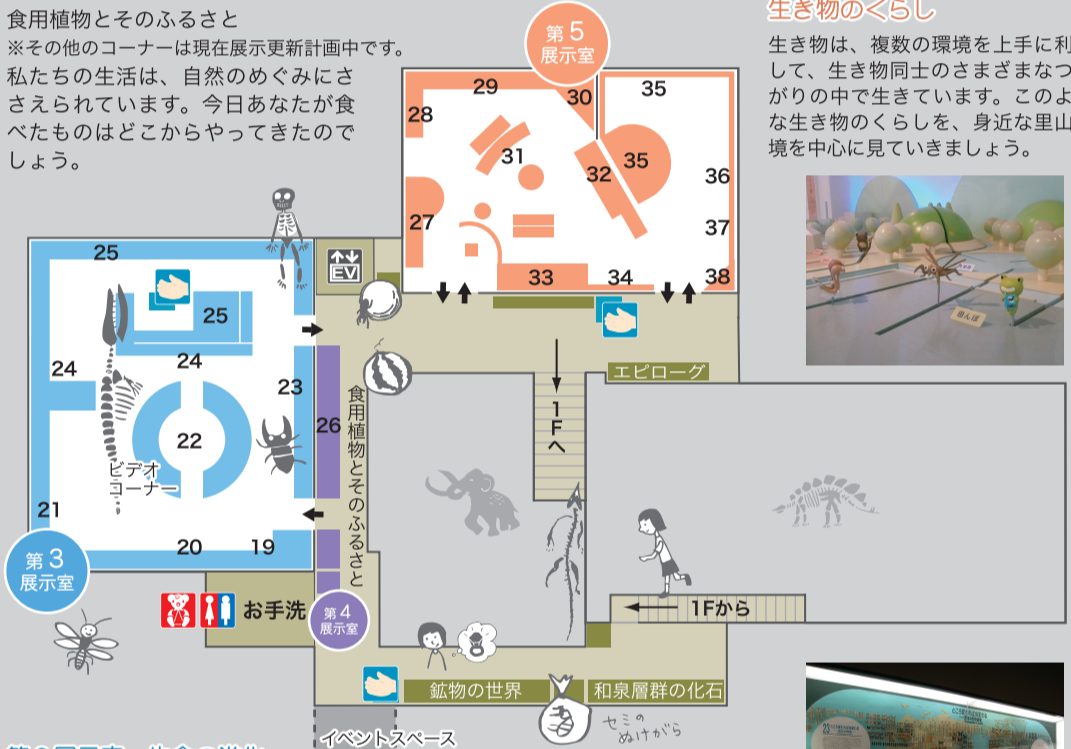
- 19 種のたん生
- 20 すみ場所をひろげる
- 21 生物どうしのつながりと進化
- 22 地球は虫でいっぱい
- 23 ところ変われば虫変わる
- 24 海は生命のふるさと
- 25 わたしたちはどこから

第4展示室 生物の多様性

食用植物とそのふるさと
※その他のコーナーは現在展示更新計画中です。
私たちの生活は、自然のめぐみにささえられています。今日あなたが食べたものはどこからやってきたのでしょうか。

第5展示室 生き物のくらし

生き物は、複数の環境を上手に利用して、生き物同士のさまざまなつながりの中で生きています。このような生き物のくらしを、身近な里山環境を中心に見ていきましょう。



第4展示室 生物の多様性

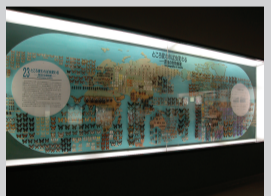
- 26 食用植物とそのふるさと
- ※その他のコーナーは現在展示更新計画中です。

第5展示室 生き物のくらし

- 27 種が違えば、生き方も違う
- 28 果報は寝て待て
- 29 新天地を求めて
- 30 食う、食われる
- 31 取り合う関係
- 32 寄生と共生
- 33 三角関係
- 34 生き物がうみ出すすみ場所
- 35 さまざまな環境を行き来する生き物
- 36 さらに遠くへ旅する生き物
- 37 つながって成り立つ自然
- 38 人のくらしとの関わり

第3展示室 生命の進化

地球上は200万種とも300万種ともいわれる多様な生き物であふれています。さまざまな生き物の体のつくりやくらしから、その進化について考えます。



大阪の自然誌

大阪の海、川、平野、丘陵そして三方をとりまく山々について、そこで見られる生き物や地層、岩石を展示し、その地域の特徴を解説します。身のまわりの自然を見直し、自然について考えるきっかけとなる展示室です。



花と緑と自然の情報センター

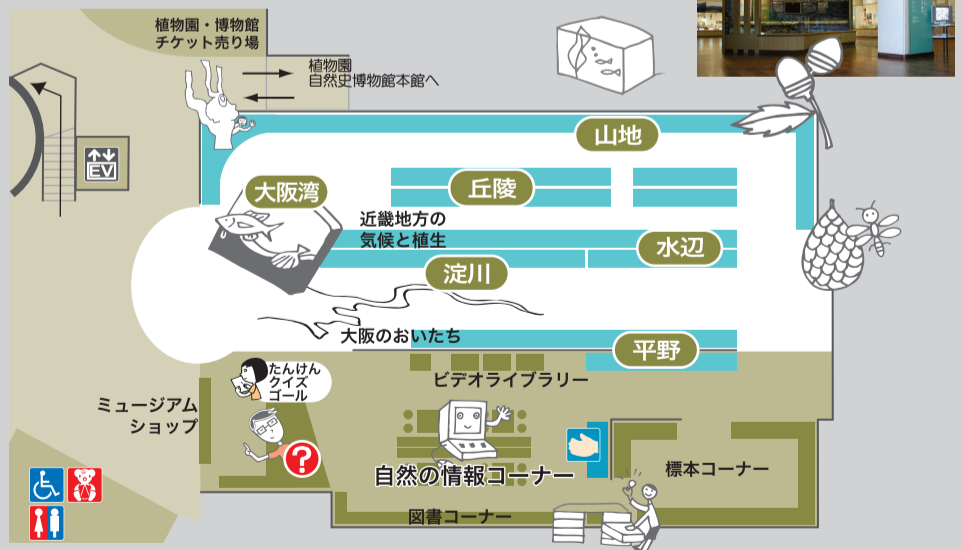
1F

ネイチャースクエア 大阪の自然誌

2F

ネイチャーホール

面積約700㎡、天井高7mの大きな空間です。自然史博物館または植物園が主催あるいは共催で、自然や花・緑についての特別展、イベントを開催します。



自然の情報コーナー 大阪の自然の情報についてコンピューターで検索できます。標本の名前を自分で調べられるよう、たくさんのお土産の標本を陳列しています。図書も閲覧できます。学芸員が質問に答えたり、自然観察などの相談にのります。

- 質問カウンター
- お手洗
- 車イス対応トイレ
- ベビーホルダー ベビーベッド
- エレベーター
- さわってみよう!

こんな展示のたのしみ方もあります

展示室内にはこんなパネルもあります。さがしてみてください!

たんけんクイズ
博物館の中を探索しながらクイズの答えを探そう。受付でカードをもらおう。

さわってみよう
実際に手でさわることができる展示です。

キッズパネル
ちいさなおともだちにもわかるようなやさしいかいせつだよ。

QRコード
QRコード機能のついた携帯電話でよみ取ると展示の新たな情報が見られます。※WEBへアクセスするための通信料がかかります

